



第1号 太宰府の木うそ

太宰府木うそ保存会

山竹 広志



092-922-4345 (商工会)

平成10年の発足以来『鷲替神事』の歴史を伝え、それを支える木うそを太宰府地域特有の伝統工芸として伝承していくために、製作技術を継承する後継者を育成し、「木うその森」での原木育成活動をしています。

- ・第2日曜日…絵付け教室(太宰府館)
- ・8~9月日曜日…後継者育成講座
- ・不定期「木うその森」下草刈り、その他

第2号 八朔の千燈明

五條風の会

大藪 善治



092-924-4405 (五条公民館)

江戸時代後期、太宰府一円に疫病が流行し、尊い命を落とされた方が多くありました。五条区では太宰府天満宮に御願立てをしたところ終息を見たので、御願成就のお礼と、毎年の疫病除けの祈願を9月朔日(9月1日)の夜“八朔の千燈明”を奉納するようになりました。当日は夜8時頃、一斉に御火をともし献燈します。五条区子ども会も参加しています。

第3号 かつてあった道「四王寺山の太宰府町道」

第15号 四王寺山の三十三石仏

四王寺山勉強会

菜畑 健治



☆

四王寺山の魅力を幅広く勉強し、発信していく活動を行っています。市民遺産育成団体としても第3号及び第15号の2件の市民遺産の認定を受けています。

令和5年5月に勉強会発足15周年を迎えます。

第4号 芸術家 冨永朝堂

NPO法人
歩かんね太宰府

島松 尚宏



☆

芸術家を目指して19歳で家出し、山崎朝雲の弟子になり「木の中に棲む作家」と言われ、写実から抽象、新具象として製作、太宰府天満宮御神牛制作を最後に90歳で天然の素中にかえった人生を、遺族が語っています。

第5号 万葉集つくし歌壇

大宰府万葉会

松尾 セイ子



092-922-7328

わが国最古の歌集「万葉集」を、月1回の万葉講座で解りやすく奥深く学んでいます。

また、近郊の歌碑を解説、歌い、四季折々の花の風情を味わい健康のために月1回楽しく歩きます。

梅花の宴の再現、七夕祭り、観月会などを開催。

この他、学校の万葉講座、古代官位衣装展協力。

第6号 太宰府における時の記念日の行事

辰山会

川口 豊治



☆

『時の記念日』に、大宰府政庁跡で行事を実施、歌と物語を伝えていきます。

毎年6月10日、朝6時10分に開始します。

第7号 隈麿公のお墓

榎文化保存会

大槻 茂男



090-9602-4397

・隈麿公春祭り 4月15日10時30分～

・隈麿公夏祭り 7月15日10時30分～

その他、年間を通し周辺的美化清掃及び、榎の交換などを行っています。また、ご希望により『隈麿公のお墓』に関する出張講座を開催します。